



りんごぐみだより



2023. 3. 24 尚徳福祉会 坂戸保育園

穏やかな日差しが春の訪れを感じさせます。いよいよ進級の時期がやってきました。この一年間子どもたちと沢山遊び、また色々な経験をして楽しむことができました。残りわずかですが、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

～ひなまつりの製作～

お内裏様とお雛様の顔を描き入れました。着物は自分で気に入りの柄を選びました。顔が出来ると「お雛様出来た！見て見て」「洋服はこれにしたの！」とお友だちと見せ合いながら喜んでいました。園庭に行く前に玄関のお雛様を見て自然と歌を歌ったり「これはお内裏様だよね。お雛様の着物キレイ！」と喜んでいました。3月3日にはみんなで絵本を見たり歌をうたって楽しみました。



＊春を見つけたよ＊

一気に気温が上がってきましたね。園庭に出るとすぐに「あっ！お花が咲いてるね」と気づき走って見に行っていました。バスマットを木の下に持って行きお花見が始まりさくらんぼの木の下で楽しんでいました。アリも見つけ、みんなで囲んでジーッと静かに見ていました。触れるお友だちもいますがまだ怖さもあるようで「先生捕まえて」とバケツを持って来ていました。「こっちにいるよ」と教えてくれたり「アリさんがびっくりしちゃうから静かにね」と話していました。バケツにアリを入れると目を丸くしながら喜んでみんなでバケツを覗き込んでいました。



☆きりんさんのお部屋☆

「もうすぐきりんさんになるんだよね」と子どもたちの会話を耳にするようになっていきます。きりんさんがいない時にお部屋をお借りしています。広いお部屋に周りをキョロキョロしながらも興味津々。今までなかった玩具もあったりするのできりんさんになるのがより楽しみになっていると思います。



27日に作品袋を持ち帰ります。



年度初めはまだ小さくておしゃべりが上手になり始めたりんご組さん。1年を通して自分で出来ることが増え、会話も出来るようになりました。友だちとブロックやピタゴラスを組み合わせ大きな電車やお家、動物園と一緒に作り楽しむ姿が多く見られるようになってきました。元気なりんご組は外遊びも大好き！外に出ると「先生！おおかみさんになって」と飽きることなく追いかけて楽しみました。大きな怪我も無く楽しく過ごせたと思います。これからもっともっと大きく成長してくれるでしょう。

コロナ禍色々ご理解・ご協力頂きありがとうございました。